

# 予算の概要

令和8年度第1回豊頃町議会定例会が3月3日から開催され、当初予算が次のとおり可決されました。ここに、令和8年度予算の概要についてお知らせします。

令和8年度は、一般会計の当初予算が53億100万円で、骨格予算であった前年度当初予算との対比で2億1600万円の減となり(3.9%の減)、4特別会計と2事業会計を合わせた全会計総額では72億4769万4千円となり、対前年度比0.02%の減となりました。

## 一般会計

一般会計の歳入については、町税は528万5千円増の4億865万1千円(対前年度比1.1%の増)、普通交付税は2億133万4千円増(対前年度比8.6%の増)の26億918万5千円、町債は4800万円減(対前年度比9.6%の減)の4億5390万円を見込みました。

また、財源不足に充てるための基金取り崩しとして財政調整基金から8000万円、町債の償還財源として減債基金から6000万円の繰り入れを計上しました。

次に本年度の主な事業ですが、本町の基幹産業である農業基盤整備の促進のための「緊急農地整備事業補助金」に900万円、「道営農地整備事業」に3477万円、「畜産担い手育成総合整備事業」に1911万1千円、「家畜飼養用水緊急支援対策事業補助金」に550万円、「家畜疾病対策事業補助金」に170万円、森林保全事業では「町有林造林事業」に4002万5千円、林道整備では、林

道の改良・工事に7858万円、有害鳥獣駆除費に2264万5千円、水産業関連では「漁業経営近代化促進事業補助金」に600万円を計上しています。

道路関連では、町道の舗装や橋梁の長寿命化補修に2億2100万円を、住宅関連では町営住宅長寿命化のための個別改善工事などに5320万円を計上しました。

消防・防災関連では、「消防庁舎改築工事設計委託業務」に6888万6千円、「大津地域津波緊急避難場所避難路整備工事」に1050万円、地域防災倉庫及び防災資機材の整備に620万円を計上しました。

教育関連では、小学校及び中学校教育用情報機器端末等の購入に322万円、「総合体育館アリーナLED照明改修工事」に1325万5千円、「総合体育館アリーナ空調設備設置工事」に2860万円、「町営野球場整備工事」に3800万円を計上しています。

子育て支援策について、本町においては、就学前の児童を中心とした支援策が充実していますが、出産から高校卒業まで、ライフステージ

に応じたバランスのとれた支援体制の再構築を行うため、次世代育成支援策を見直し、小・中学生の修学旅行交付金、高等学校就学助成金の増額や高校生への入学祝金、修学旅行交付金を新たに創設します。

その他、「町内就業者定住促進事業補助金」に150万円、高齢者の健康維持を目的に自宅での熱中症警戒アラートを視覚化して、適切な冷房対策を促すための温度計の購入に100万円、ことばの教室において、発達に特性のある児童の姿勢保持や集中力の向上を支援する療育器具の購入に75万1千円、「物産直売所木製複合遊具等整備工事」に3500万円、「営農用水確保対策事業補助金」に250万円、「大津漁港衛生管理対策事業補助金」に164万円、除雪費に6325万6千円、「豊頃南町緑化整備工事」に480万円、「茂岩山自然公園パーゴラ改修工事」に1000万円、「える夢館吸収冷温水機更新工事」に2420万円、「二宮報徳館展示施設改修工事」に150万円、「給食センター外壁塗装工事」に1200万円を計上しました。

## 会計別当初予算概要

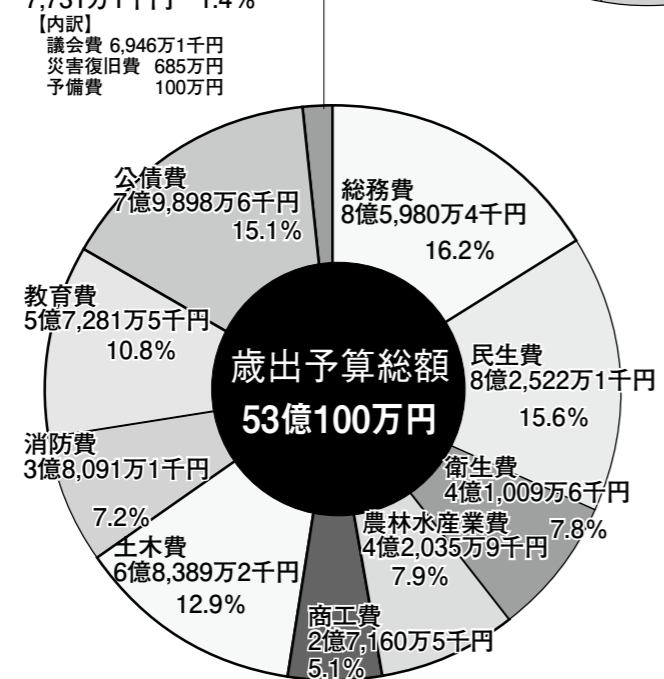
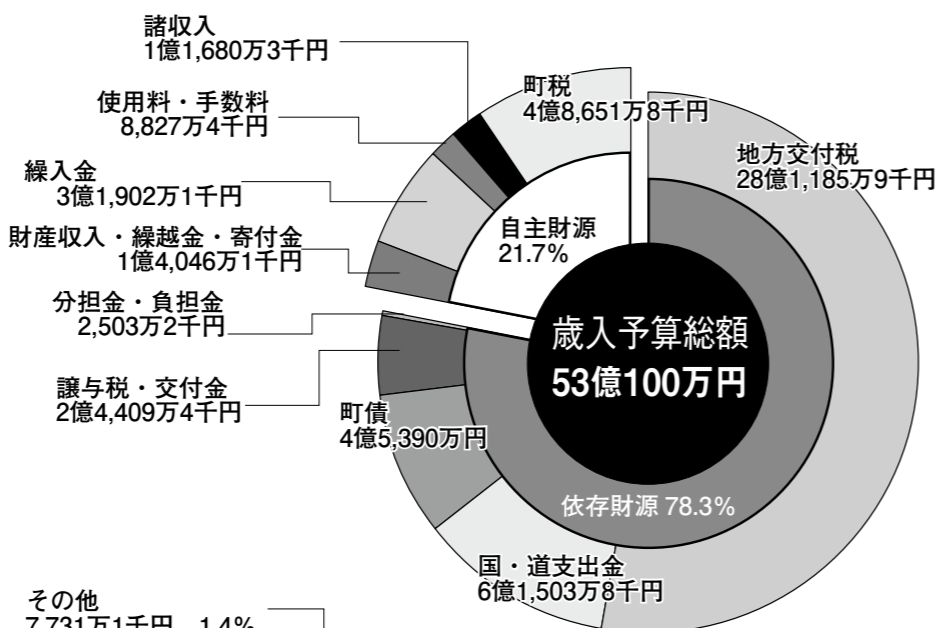
会計名		令和8年度予算	令和7年度予算	増減率
一般会計		5,301,000	5,517,000	△ 3.9
特別会計・事業会計	国民健康保険特別会計	567,326	579,321	△ 2.1
	介護保険特別会計	405,362	407,424	△ 0.5
	後期高齢者医療特別会計	85,913	80,058	7.3
	医療施設特別会計	103,664	80,112	29.4
	小計	1,162,265	1,146,915	1.3
	簡易水道事業会計	468,004	319,610	46.4
公共下水道事業会計	316,425	265,523	19.2	
特別会計+事業会計小計		1,946,694	1,732,048	12.4
合計		7,247,694	7,249,048	△ 0.02

継続事業では、住宅取得等にかかる費用の助成として「定住促進等住宅取得補助金」に800万円、「福祉灯油支給事業」に238万円、「福祉タクシー乗車券交付事業」に550万円、「乳幼児医療費助成事業(町単独分)」に825万円を、農業漁業関連では「鳥獣被害防止対策事業補助金」に200万円、クロソイ等の「種苗中間育成事業」に160万円、「さけ増殖事業」に127万5千円を、町内購買力対策として「プレミアム付特別商品券発行事業」に3696万円、教育関連では、「検定受験料助成」に90万2千円、相馬市や滑川市との姉妹都市少年使節団事業関連に160万円を計上しました。

## 特別会計・事業会計

特別会計については、国民健康保険特別会計では基金積立金の減額により対前年度比2.1%の減、介護保険特別会計ではガバメントクラウド移行経費の減額により0.5%の減、後期高齢者医療特別会計では後期高齢者医療広域連合納付金(後期高齢者医療保険料)の増額により7.3%の増、医療施設特別会計では豊頃医院の医療機器整備により29.4%の増、簡易水道事業会計は資本的支出(工事請負費)の増加により46.4%の増、公共下水道事業会計では資本的支出(委託料・工事請負費)の増加により19.2%の増となり、4特別会計と2事業会計を合わせた総額は対前年度比12.4%増の19億4669万4千円となります。

## 一般会計当初予算概要



款	前年比
議会費	3,463
総務費	70,186
民生費	9,080
衛生費	106,390
農林水産業費	△ 104,022
商工費	50,992
土木費	△ 259,429
消防費	△ 280,547
教育費	151,259
災害復旧費	6,800
公債費	29,828
予備費	0
計	△ 216,000

## 用語の解説

- ◆地方交付税 町が標準的な行政を運営するのに必要な財源を国が保障するため、一定の基準で交付
- ◆国・道支出金 国や道の基準に従って行った事業に対して受ける国や道からの補助金
- ◆町債 町が大きな建設事業などを行う際に、長期間にわたって利用することができ、多額の費用が必要な時に借り入れる長期的な借金
- ◆繰入金 基金や積立金を取り崩して財源に充てるお金
- ◆諸収入 預金利子や国、道の受託事業収入、給食費等
- ◆公債費 借入金の元金、利子の支払いに要する経費
- ◆総務費 一般的な管理事務、税務、戸籍、財産の維持管理等の経費
- ◆民生費 高齢者や障害者に対する社会福祉、保育所の運営管理などの児童福祉等、安定した社会生活に必要な経費
- ◆衛生費 ごみ、し尿処理、保健指導等、健康で衛生的な生活環境を保持するための経費
- ◆農林水産業費 農業、林業、水産業振興のための経費
- ◆商工費 商工業・観光振興のための経費
- ◆土木費 道路、住宅、各施設の新設および維持に要する経費
- ◆教育費 小・中学校、給食センター、総合体育館、える夢館の管理運営等、教育・文化に関係する経費
- ◆消防費 とちぎ広域消防事務組合負担金や災害対策のための経費

